

第32期第5回小田原市図書館協議会 会議録

1 日 時 平成29年11月17日（金） 午後6時30分から8時50分まで

2 場 所 小田原市立かもめ図書館 2階 研修室

3 出席者 宮崎委員長、野口副委員長、松下委員、益田委員、松本委員、深田委員
遠藤文化部副部長、古矢図書館長、三樹副館長、杉崎副館長、内田係長
野村係長、遠藤係長、穂坂主任

4 傍聴者 0人

5 内 容

(1) あいさつ

文化部・遠藤副部長

(2) 報告事項

- ①図書館行事の結果について（7月～10月） 【資料1】
- ②図書館行事の予定について（11月～1月） 【資料2】
- ③平成29年度図書館関係議会報告について 【資料3】
- ④第2回図書館を使った調べる学習コンクールの結果について 【資料4】
- ⑤市図書館に係る今後の動きについて（非公開）

宮崎委員長：それでは、議事を進める前に、事務局に尋ねるが、本日の議題の中で、非公開にする案件はあるか。

古矢館長：報告事項（5）「市図書館に係る今後の動きについて」は非公開とさせていただきたい。

宮崎委員長：事務局より、報告事項（5）「市図書館に係る今後の動きについて」を、非公開で開催したいとの説明があったが、各委員、何か御意見等あるか。

（ 異議なし・出席者全員賛成 ）

宮崎委員長：特に意見はないようなので、本日の協議会の議事については、（5）「市図書館に係る今後の動きについて」を非公開、他の案件については公開とする。

宮崎委員長：2報告事項のうち（1）「図書館行事の結果について（7月～10月）」から（4）「第2回図書館を使った調べる学習コンクールの結果について」を議題とする。

この件については、事務局から資料発送時に、報告事項により多くの時間を割り

当てるために、今回の協議会でも、説明を割愛する旨連絡があった。資料については、各委員、すでにお目通しのことと思うが、質問などあれば、ご発言をお願いしたい。

宮崎委員長：益田委員がコンクールの審査会に出席いただいたと思うが、感想等あれば一言お願いしたい。

益田委員：昨年も審査員をさせていただいた。作品数が少し昨年よりも減ってしまったことが残念だった。しかし、子ども達の作品は個々に個性が出ていて、とても面白かった。さらに発展していただければと思う。チャレンジ講座を変えてみると、応募者数も変わってくるのではないか。

宮崎委員長：講座参加者①18組、②19人というのは昨年と比べて、多かったのか。

古矢館長：定員を設けているため、定員いっぱいまで、すぐに埋まった状況である。

宮崎委員長：20名ぐらいの定員か。

古矢館長：そのとおり。

宮崎委員長：定員に対し、人数が少し少ないのはなぜか。

古矢館長：当日都合が悪く欠席となったためである。

宮崎委員長：まだまだ子ども達に浸透していないことと、学校によっても取り組み方が違うと感じている。

古矢館長：児童に聞くと、学校に宿題として出されているものを優先的にやっているとのことであったので、そのあたりを今後考えていきたい。

宮崎委員長：来年の行事予定の文学サロンについて、葉祥明先生の講演会は今年初めてなのか。

古矢館長：文学サロンの講演会は3年目である。葉先生は初めてである。

宮崎委員長：日にちも14日で決定したということで、講演会の題目は何か。

古矢館長：絵本である。この文学サロンは市民の方による実行委員会で、講演会は、市からの委託料と参加者から参加費をいただきながら運営している。

宮崎委員長：参加費用を取るのか。

古矢館長：図書館事業ではないので、参加費をいただいている。図書館が事務局で、委託料も支払っているが、委託料以上の活動をしていただいている。

宮崎委員長：実行委員会で主催、図書館は応援という形か。

古矢館長：そのとおり。

以下、非公開事項

以上